

平成25年度愛知県競馬組合事業計画について

単位:千円

区分	主な経費区分	平成25年度予算	平成24年度予算	予算比較	当初予算増減
歳入	馬券売上収入	15,796,000	17,159,000	92.1	-1,363,000
	入場料収入	25,000	33,489	74.7	-8,489
	業務協力費	1,018,477	905,379	112.5	113,098
	(内地方競馬分)	(802,064)	(905,379)	88.6	(-103,315)
	(内中央競馬分)	(211,913)	(0)	皆増	(211,913)
	その他収入	346,523	402,132	86.2	-55,609
	(内中央競馬補助金)	(123,580)	(77,264)	159.9	(46,316)
	(内競馬活性化事業補助金)	(42,735)	(190,212)	22.5	(-147,477)
	(内中央競馬受託発売日利用料)	(51,272)	(0)	皆増	(51,272)
	合計	17,186,000	18,500,000	92.9	-1,314,000
歳出	払戻金	11,728,530	12,740,558	92.1	-1,012,028
	法定納付金(地全協交付金)	142,164	154,431	92.1	-12,267
	開催経費	3,515,995	3,750,842	93.7	-234,847
	(内賞金諸手当)	(1,394,000)	(1,516,000)	92.0	(-122,000)
	各種負担金・補助金	856,499	887,658	96.5	-31,159
	(内場外売上負担金)	(779,159)	(807,681)	96.5	(-28,522)
	施設管理費	447,707	472,160	94.8	-24,453
	(内施設整備費)	(28,500)	(40,600)	70.2	(-12,100)
	議会費・総務管理費	425,105	404,351	105.1	20,754
	公債費・予備費	70,000	90,000	77.8	-20,000
合計	17,186,000	18,500,000	92.9	-1,314,000	
歳入歳出差引額	0	0		0	

内JRA現金系発売事業経費

区分	主な経費区分	平成25年度予算	平成24年度予算	予算比較	当初予算増減
歳入	業務協力収入	211,913	0	皆増	211,913
	雑入	51,272	0	〃	51,272
	合計	263,185	0	〃	263,185
歳出	人件費	11,005	0	皆増	11,005
	需用費	26,058	0	〃	26,058
	役務費	96,147	0	〃	96,147
	委託料	37,022	0	〃	37,022
	使用料及び賃借料	5,000	0	〃	5,000
	合計	175,232	0	〃	175,232
歳入歳出差引額	87,953	0	皆増	87,953	

1 開催日数

開催日数は、平成24年度から8日減じ、114日とする。開催回数は平成24年度と同数の27開催とする。

2 馬券売上収入

平成24年度正月開催(21回競馬)実績から、開催日を減ずるワースト8日分の実績を差し引いたうえで前年度との発売比率を基に積算し、売上振興策を加えて15,796百万円とした。

3 売上振興策

- ① JRA I-PATの通年発売
- ② CS放送の放映時間拡大
- ③ 川崎競馬浜松場外での通年発売
- ④ スポーツ紙への馬柱情報掲載の拡充

4 その他増収策

- ① JRA現金系発売の早期開始
- ② 1日最大4場併売受託による他場発売の拡充

5 歳出について

- ① 賞金・諸手当の単価については、24年度水準を継続し、開催日8日減に伴う削減を実施する。
- ② 人件費の削減
 - ・プロパー職員の給与カット(24年度までの手当の抑制に加え、新たに本俸のカットを行なう。)
 - ・県からの派遣職員の削減(6名→5名)
 - ・プロパー職員の退職不補充
- ③ 投票業務(保守・委託)の合理化による削減
- ④ 第1スタンド投票所の閉鎖(繁忙日を除く)
- ⑤ ファン用送迎バスの運行廃止
- ⑥ 在宅投票事業者との業務委託料(1%)減額
- ⑦ その他の経費については、効率的な執行を基本的に計上した。

6 その他

- ① 地方競馬全国協会及び日本中央競馬会の補助金の活用
 - 払戻率弾力化事業、着順表示装置改築事業等について、補助金を活用し実施する。
- ② 払戻率弾力化の具体的検討
 - 平成26年度4月実施予定の払戻率弾力化について、当組合が適用する賭式、率等の具体的検討